

プリントネット株式会社
本日付公表の適時開示に関する補足
説明資料

証券コード : 7805

2019年3月29日

Printing Solution!!

High Quality, Fastest Delivery, Hospitality

今回(2019年3月29日)公表と前回(2018年12月14日)公表の業績予想

単位:百万円

第2四半期 (累計)業績予想	今回公表 予想	売上 構成比	前回公表 予想	売上 構成比	増減率	増減額
売上高	4,351	100.0%	4,233	100.0%	2.8%	117
営業利益	119	2.7%	194	4.6%	△38.6%	△75
経常利益	126	2.9%	196	4.7%	△35.7%	△70
当期純利益	81	1.9%	145	3.4%	△43.9%	△63

通期業績予想	今回公表 予想	売上 構成比	前回公表 予想	売上 構成比	増減率	増減額
売上高	9,226	100.0%	8,696	100.0%	6.1%	529
営業利益	93	1.0%	420	4.8%	△77.7%	△326
経常利益	106	1.1%	427	4.9%	△75.2%	△321
当期純利益	66	0.7%	264	3.0%	△74.8%	△198

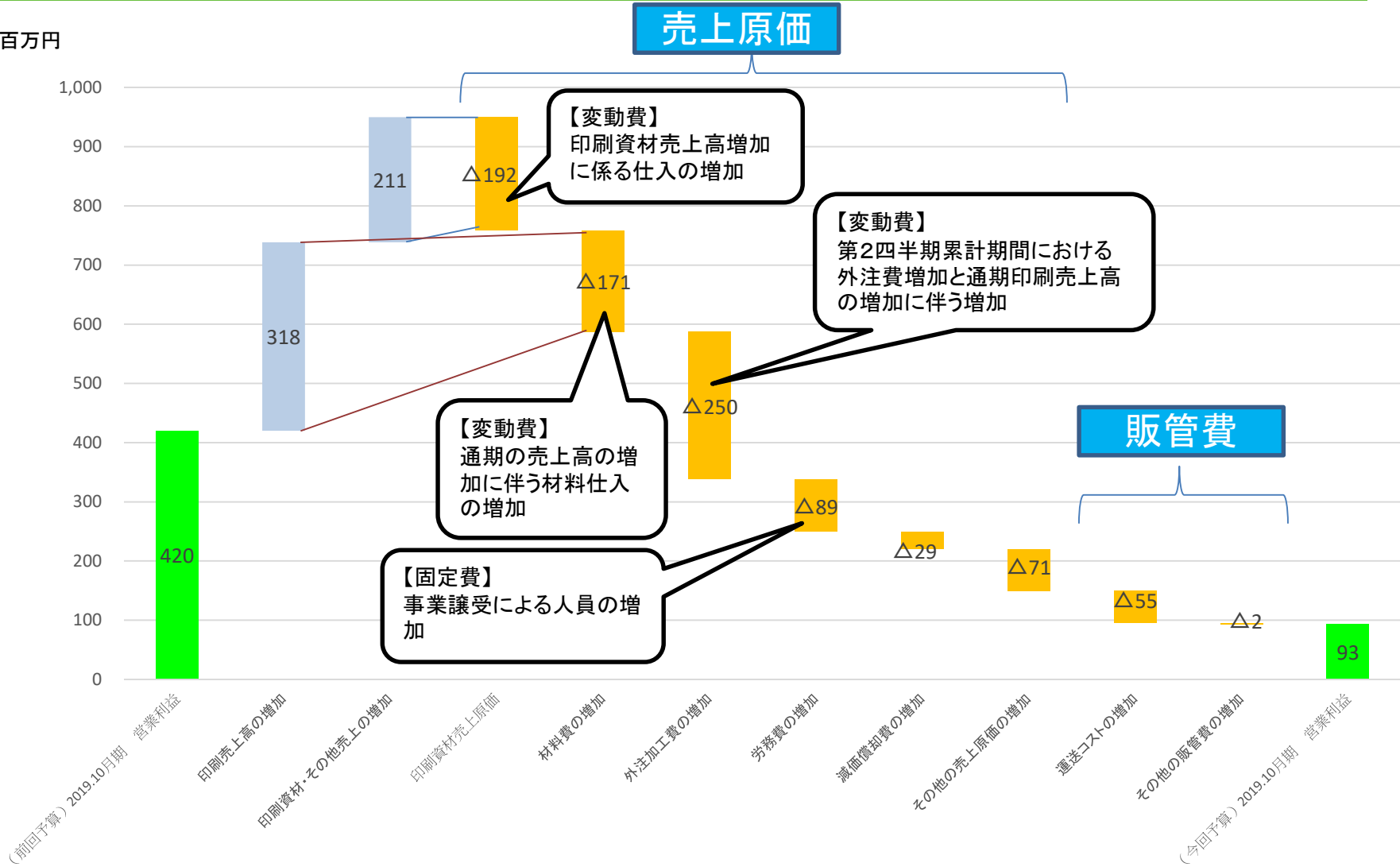
※「売上構成比」及び「増減率」並びに「増減額」は基礎数値千円単位により算出しております。

業績予想にかかるコメント

- **売上高**: 印刷売上高については、第2四半期から印刷用紙代が高騰している為、2019年3月より製品価格へ転嫁を行うべく、一部商品の値上げを実施。売上高に対する影響額は価格上昇分と相殺する程度の数量の減少を見込み、2019年4月に行われる事業譲受による印刷売上の増加として約3億円のみ増加により前回公表予想を上回る見通し。
印刷資材売上高については、印刷用紙の流通量の減少により資材を確保できない外注先からの需要が増加したため前回公表予想よりも約2億円増加する見通し。
- **売上原価**
 - **材料費**: 印刷用紙の単価が2019年3月よりおよそ20%程度上昇しているが、同月より一部製品の値上げを行ったため、印刷売上高に対する材料費率は、約1ポイント悪化する見通し。
 - **外注加工費**: 第2四半期累計期間において外注費が増加する見通し。
第3四半期以降、売上高に対する外注費の割合は前回公表予想と同じ水準で推移する見通し。
 - **労務費**: 事業譲受により人員が増加する見通し。
 - **印刷資材原価**: 印刷資材売上高増加に係る仕入が増加する見通し。
- **販売費及び一般管理費**: 運送コストが増加する見通し。
- **法人税、住民税及び事業税等**: 課税所得減少に伴い、負担減少となる見通し。

今回(2019年3月29日)公表の業績予想と前回(2018年12月14日)公表の業績予想に関する通期営業利益の増減要因

単位:百万円

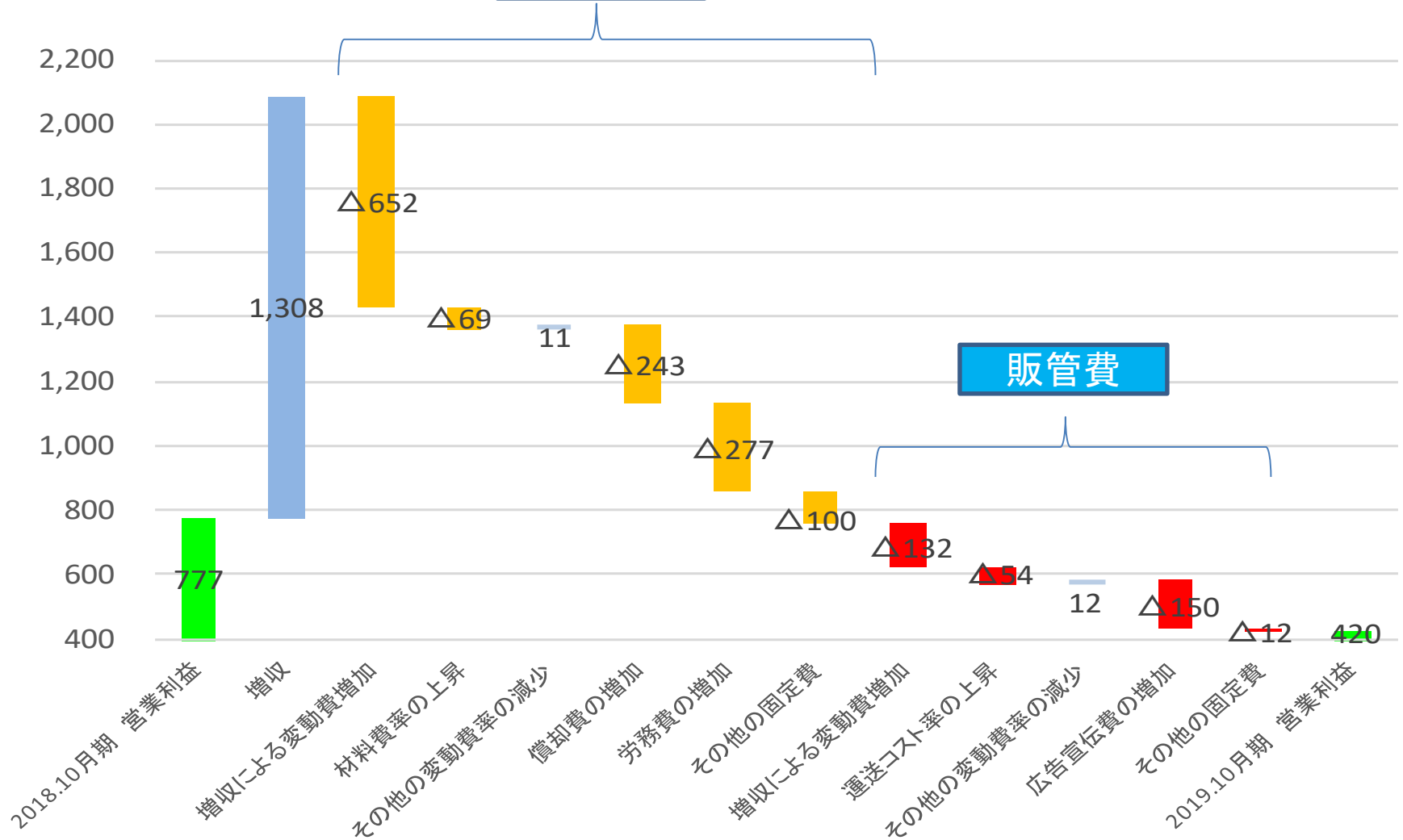


に関する通期営業利益の増減要因

単位:百万円

売上原価

販管費



※比率は純売上高に係る割合で算出。「増収による変動費増加」は、前期実績の変動費比率を元に、増収に伴う増加額を乗じております。

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。